

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究 (Close The Gap-Stroke)

研究期間：2022年3月1日～2026年12月31日

対象材料：

- 病理材料 (対象臓器名：)
- 生検材料 (対象臓器名)
- 血液材料
- 遊離細胞
- その他 (DPC データから取得した基礎情報及びその他のデータ)

上記材料の採取期間：2020年4月～2022年3月

意義：

本邦の実情に応じた脳卒中センターの認証

目的：

Evidence Practice Gap (良質なエビデンスに裏打ちされたアウトカム向上に繋がり得る診療行為と実際の臨床で行われる診療行為とのギャップ) をうめるため、「Close The Gap-Stroke」(CTGS) と名付けた急性期脳卒中の医療の質評価プログラムを実施する。

方法：

協力施設より得たデータを用いて、データベースを構築し、それを用いて急性期脳卒中診療提供体制、特に脳卒中センターの医療の質の評価に活用可能な QI を継続的に算出する。

個人情報の取り扱い：

利用する情報からは、名前、住所など患者さんを直接同定できる個人情報は削除する。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 脳神経外科 副院長 中村 隆治

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838